平成28年度認知症地域支援推進員研修
Ⅱ認知症の人とその家族の支援体制の構築及び
認知症ケアの向上を図るための取組みの推進
『連携支援・ケアパス（事例①）』

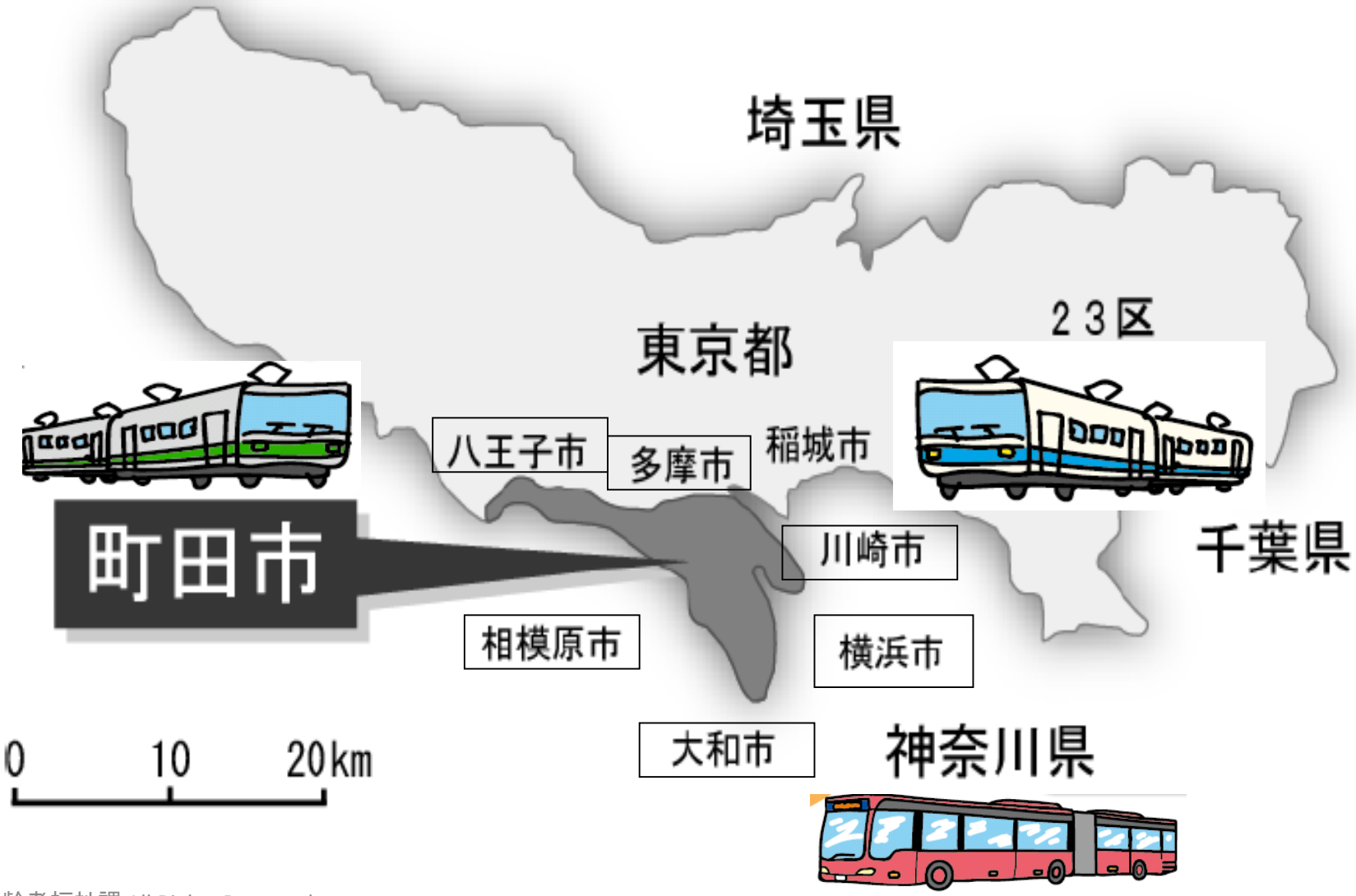
東京都町田市における
認知症地域支援推進員の取り組み

町田市役所：194-8520・東京都町田市森野2-2-22
電話番号：042-722-3111（代表）

東京都町田市いきいき生活部高齢者福祉課
地域支援係長　　古川　歌子

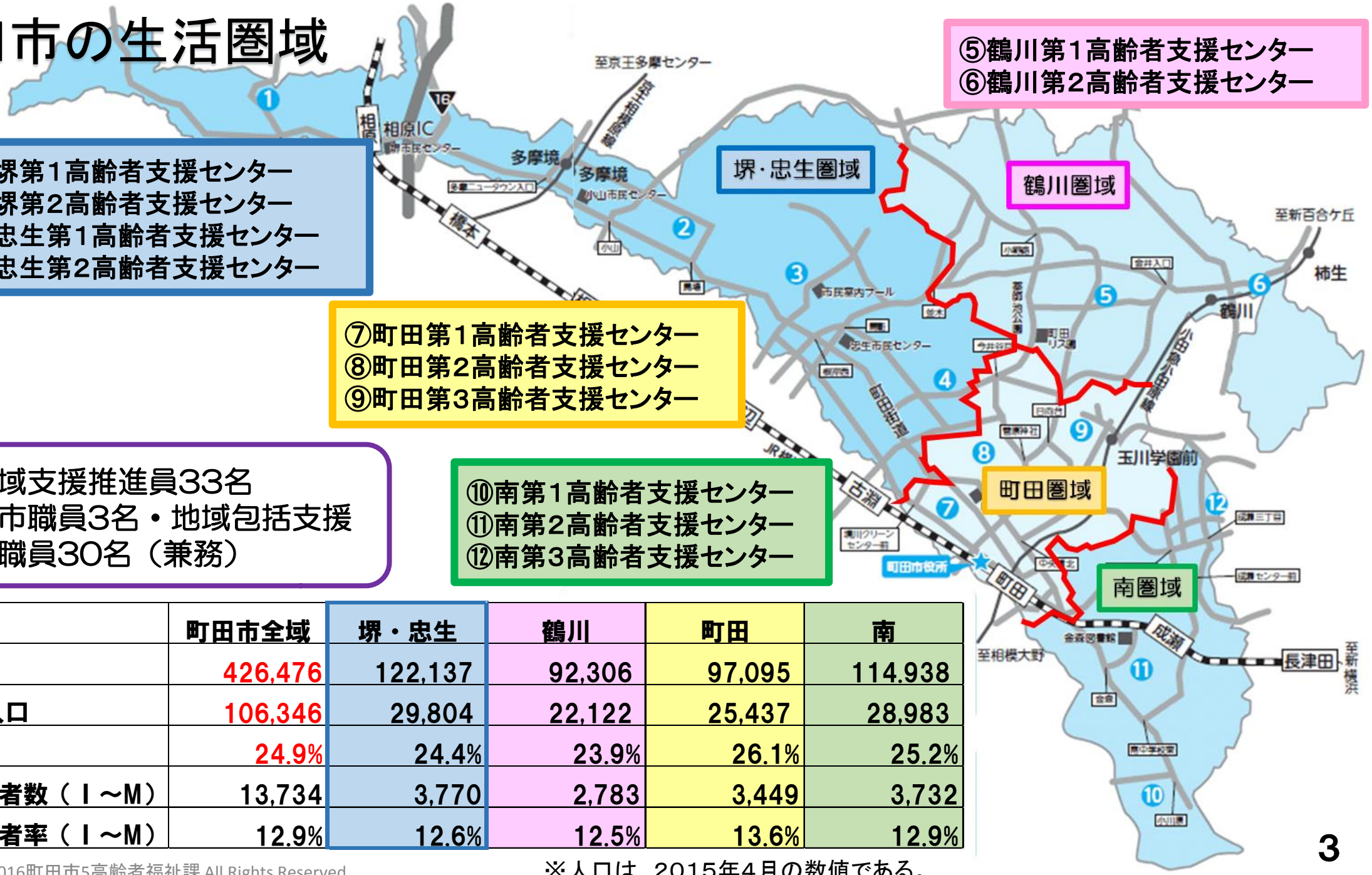
Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■町田市の概要



Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■町田市の生活圏域



認知症地域支援推進員33名
【内訳】市職員3名・地域包括支援センター職員30名（兼務）

	町田市全域	堺・忠生	鶴川	町田	南
人口	426,476	122,137	92,306	97,095	114,938
65歳以上人口	106,346	29,804	22,122	25,437	28,983
高齢化率	24.9%	24.4%	23.9%	26.1%	25.2%
認知症高齢者数（Ⅰ～M）	13,734	3,770	2,783	3,449	3,732
認知症高齢者率（Ⅰ～M）	12.9%	12.6%	12.5%	13.6%	12.9%

※人口は、2015年4月の数値である。

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

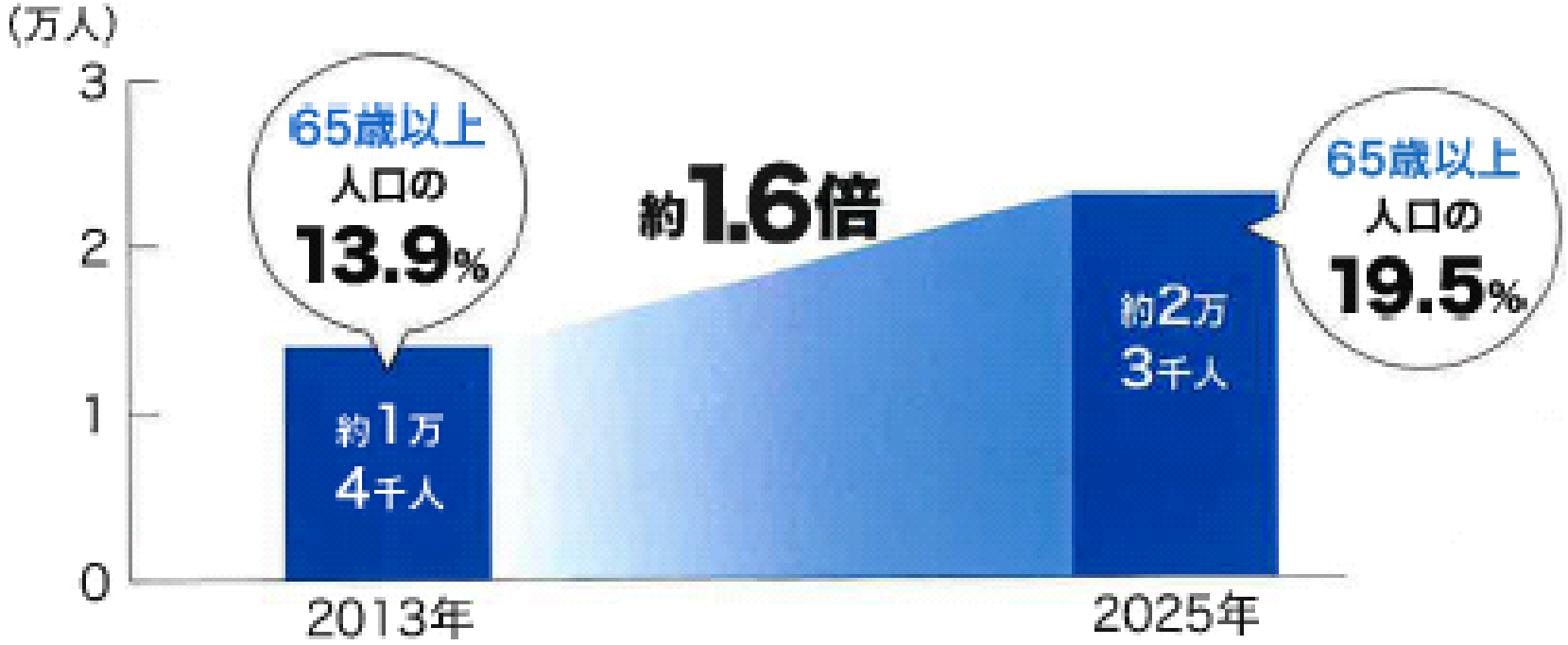
■町田市の認知症高齢者の推計

町田市の認知症高齢者の推計

町田市の65歳以上の高齢者数は、約10万2千人です。うち、2013年（H25年）の認知症高齢者の推計数は約1万4千人で、市内高齢者の約13.9%です。

市内では2025年（H37年）には、約2万3千人に増加すると推計されています。

何らかの認知症の症状がある高齢者（注5）の将来推計



Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■町田市の認知症施策

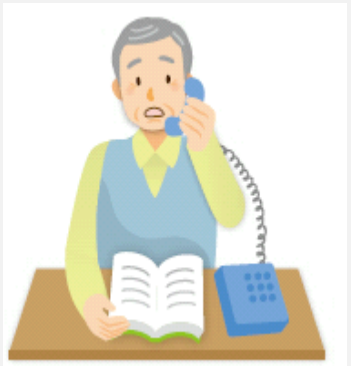
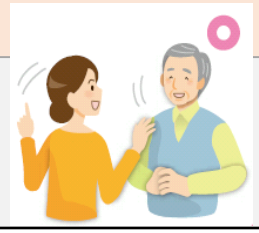
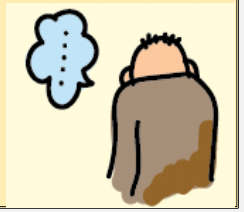
対象	事業名	事業内容
（１）認知症予防について取り組みたい方	①認知症発症遅延事業	「ウォーキング」などの有酸素運動と「旅行」などの脳を使う取り組みを組み合わせ、認知症になりにくい習慣を身につけるプログラムを開催。グループの仲間と活動を継続します
（２）認知症について学びたい方	②認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を地域で温かく見守る「認知症サポーター」になるための講座です。
	③認知症サポーターステップアップ講座	認知症サポーター養成講座を受講した方を対象に、さらに活動を深めたい方のための講座です。実際の関わり方についてグループを通して学びます。
（３）認知症について相談したい方	④認知症電話相談	認知症の総合相談窓口を設置し、市が認知症疾患医療センターに委託することにより、市民やサービス関係者にとってわかりやすい相談体制を整えます。インテークによるサービス紹介から専門相談、専門機関調整など幅広く対応いたします。
	⑤もの忘れ相談	高齢者支援センターにおいて月１回専門医と臨床心理士による相談窓口を設置しています。認知症の早期発見や家族介護による精神的な負担軽減をめざします。
（４）家族介護者への支援	⑥家族介護者教室	高齢者支援センターで、月１回実施しています。介護方法などの技術的なことや接し方について理解を深める講座です。
	⑦家族交流会	高齢者支援センターで、介護に関する情報交換や悩み事について話し合う会を開催しています。
（５）徘徊のときの支援	⑧徘徊高齢者家族支援サービス事業	認知症のある方が行方不明になった場合に、現在位置を検索するシステムを使い、ご家族からの問い合わせに応じます。
（６）見守りに関する支援	⑨高齢者見守り支援ネットワーク	町内会、自治会等を主体とした見守り活動を行なうネットワークで、見守りの必要な高齢者に対し、地域がその変化に早く気づき、地域が支えあう仕組みを支援します。
	⑩あんしん相談室	高齢者の実態把握や認知症高齢者の早期対応を含めた支援、地域の見守り活動、地域ネットワークを推進する役割を担います。
	⑪あんしんキーホルダー	外出時、事故にあったときに身元が分かるように、緊急連絡先の確認ができるようにするサービスです。

■町田市の新たな認知症施策(2015年度～)

事業名	事業概要	事業実績
認知症初期集中支援チーム事業	家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を複数の専門職がチームで訪問し、専門医療機関を受診するための支援や介護保険サービスの調整、家族への支援など、包括的、集中的に支援を行い、自立生活をサポートする。	2014年度2チーム訪問実施 2015年度市内全域対象(4チーム)訪問実施予定
認知症ケアパスの作成･普及	認知症の人の生活機能障害の進行状況に合わせ、どのような医療･介護サービスを受けることができるのかをあらかじめ、標準的に決めておく「認知症ケアパス」を作成し、普及に努める。	2014年度作成 2015年度普及予定
(仮称)認知症カフェの設置	認知症の人の家族の介護負担の軽減などを図るため、認知症の人とその家族、地域住民、専門職が集う(仮称)認知症カフェを開設する。	2015年度以降実施予定
認知症ケアに関わる多職種協働研修の推進	医療と介護等が相互の役割、機能を理解しながら、統合的なケアにつなげていくため、認知症ケアにおける多職種協働の重要性を習得する認知症多職種協働研修を実施する。	2015年度以降実施予定

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■町田市の認知症施策推進の柱について

		第１段階	第２段階	第３段階
パターン１	認知症について相談したい 	相　談 【本人･家族の相談先】 （1）高齢者支援センター（もの忘れ相談等） （2）あんしん相談室 （3）認知症総合電話相談　他	受　診 （専門医療機関） 	診断後の支援 【相談先】 （1）高齢者支援センター （2）あんしん相談室 ･「認知症ケアパス」によるサービス紹介 ･介護保険サービス利用 ･臨床心理士による相談 ･家族介護者教室 ･認知症サポーター（養成講座） ･認知症カフェ ･見守り支援ネットワーク ･高齢者あんしんキーホルダー ･徘徊高齢者家族支援サービスなど 
パターン２	自ら医療機関や相談機関等に相談しない認知症の疑いがある方 	【高齢者支援センターによる実態把握】 医療機関や相談機関等を紹介	認知症初期集中支援チーム （1）医療機関への受診勧奨･誘導 （2）介護保険サービス利用の勧奨･誘導 （3）生活支援など	

訪問支援要

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■町田市第6期介護保険事業計画における認知症地域支援推進員（地域包括支援センター30名）の関わり

（１）認知症初期集中支援チーム事業
　→チーム員として活動

（２）認知症ケアパスの普及
　→認知症ケアパスの普及活動

（３）認知症ケアに関わる多職種協働研修の推進
　→研修会への参加、ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ・ﾊﾟﾈﾗｰとして参加

（４）認知症カフェ（仮称）の開催
　→認知症カフェのあり方について検討

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

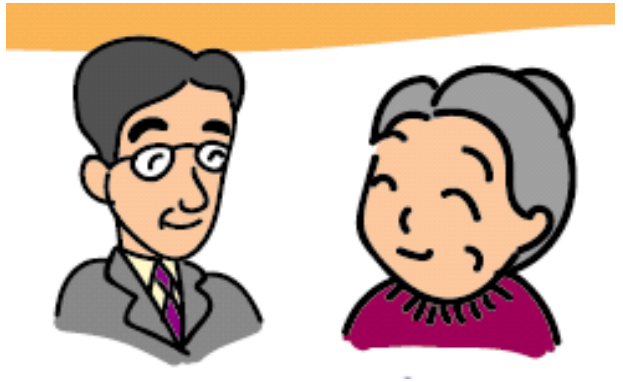
■町田市における認知症地域支援推進員の役割

（１）相談窓口における市民サービスの向上

・相談・訪問時における認知症アセスメントシート（DASC）の活用

（２）医療連携調整力の向上

・認知症初期集中支援チーム事業の実施



（３）認知症施策の課題検討

・認知症地域支援推進員連絡会での検討

・町田市認知症施策推進協議会委員（２名）としての参画

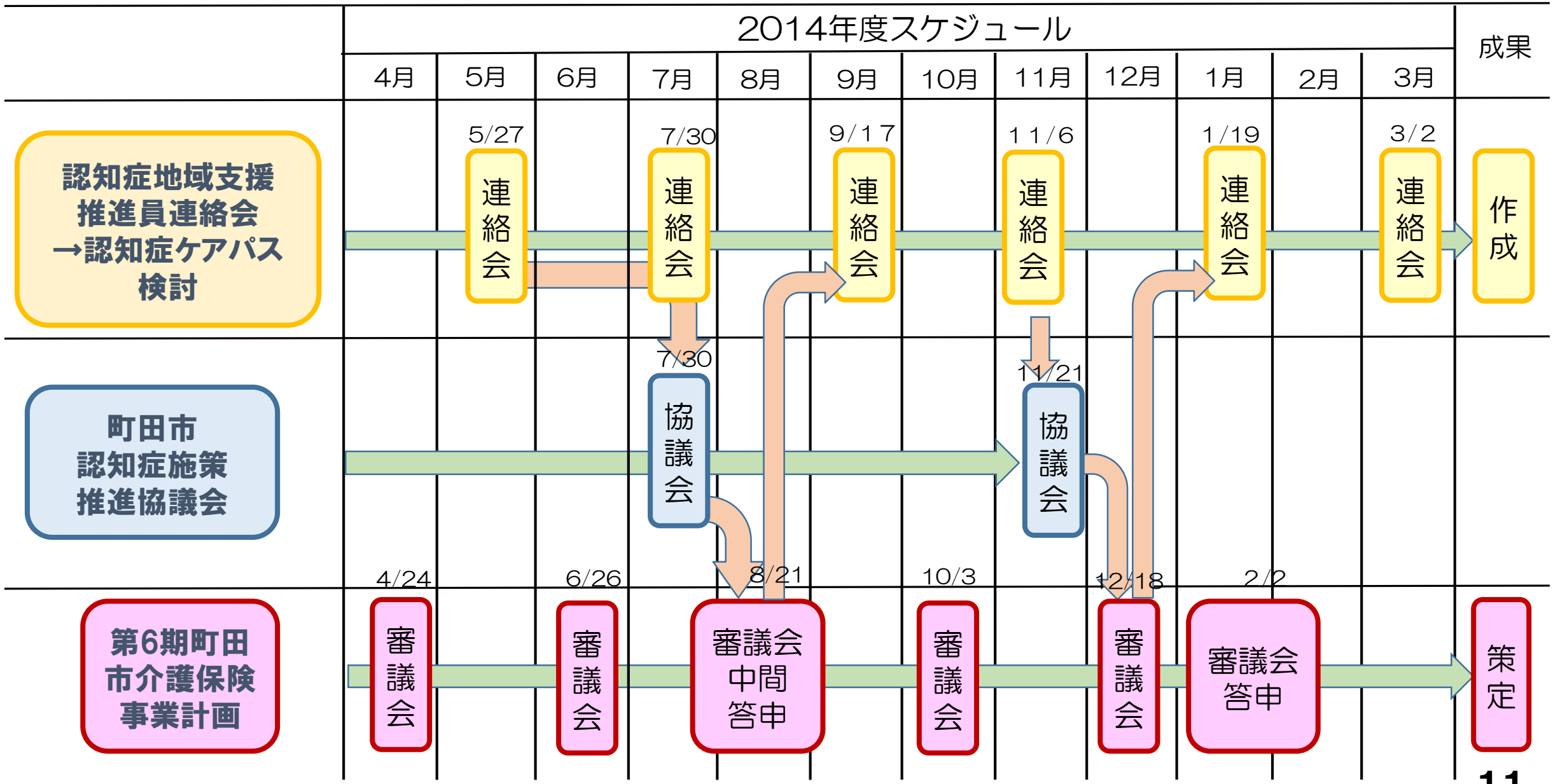
Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■認知症地域支援推進員連絡会の位置付け

・ワーキンググループとして課題検討を行い
町田市認知症施策推進協議会へ提案！

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■認知症ケアパス作成・第６期介護保険事業計画策定に向けたスケジュール（2014年度）



Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

回	開催年月	検討内容
第１回	２０１３年７月	①オレンジプラン・認知症ケアパス・町田市の認知症施策についての説明 ②認知症地域支援推進員との意見交換
第２回	２０１３年９月	①認知症高齢者のための相談体制についての提案 ②地域資源シートによる認知症関連資源の洗い出しの提案
第３回	２０１３年１１月	各地域包括支援センターによる認知症に関連する地域資源の整理・提出
第４回	２０１４年１月	①圏域による地域資源の整理(ワーク1) グループによる発表
第５回	２０１４年３月	②圏域ごとによる地域支援の整理(ワーク2) 修正作業　グループによる発表
第６回	２０１４年５月	2014年度の方向性についての説明初期集中支援チーム立ち上げスケジュールと書式の説明認知症ケアパス作成に向けたスケジュールの説明
第７回	２０１４年７月	認知症早期対応と診断後の仕組みについて 圏域によるグループワーク
第8回	２０１４年９月	認知症ケアパス作成①（グループワーク１） 市民向け認知症ケアパス作成
第9回	２０１４年１１月	認知症ケアパス作成②（グループワーク２） 市民向け認知症ケアパス作成
第10回	２０１５年１月	認知症ケアパス作成③（グループワーク３） 市民向け認知症ケアパス作成
第11回	２０１５年３月	認知症ケアパス作成④（グループワーク４） 市民向け認知症ケアパス作成

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

回	開催年月日	検討内容
第12回	2015年5月	「認知症の空白期間を埋めよう」グループワーク①
第13回	2015年7月	「認知症カフェとはどういうところ？」グループワーク②
第14回	2015年9月	「認知症カフェ」地域特性を把握しようグループワーク③
第15回	2015年11月	「認知症カフェマップの作成」カフェを見える化しよう グループワーク④
第16回	2016年1月	「認知症疾患医療センターに求めることは？」 グループワーク⑤
第17回	2016年3月	雪のため中止
第18回	2016年5月	「認知症疾患医療センターに求めることは？」 グループワーク①

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■認知症地域支援推進員連絡会の進め方

①市職員（認知症地域支援推進員）が事務局として連絡会の検討テーマを設定

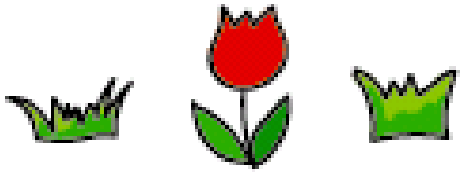
②推進員が30名いるため、４つのグループをつくり（テーマによってメンバー変更）、グループワークを行い、意見集約する。

③テーマに沿った話し合いの結果を、市職員が集約し、認知症施策推進協議会へ付議

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■グループワーク具体例①

地域資源の整理
（２回開催）



芹ヶ谷公園

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■地域資源整理に向けワークを実施する目的

（１）軽度認知症から重度認知症の症状や病状の進行に合ったサービスを整理する
（２）相談時に同じ視点で、サービスの組み合わせや社会生活の維持について説明できる
（３）認知症状を早期に発見し、適切に医療へつなぐことができる
（４）早期に本人や家族の不安を軽減するための支援ができる
（５）地域独自のつながりなどのインフォーマルサービスを顕在化することができる
（６）圏域で共有することにより、本人の生活の活動の幅を広げることができる
（７）隣接エリアの社会資源について共通理解ができる
（８）介護サービスの枠を超えた本人・家族支援を行うことができる
（９）圏域ごとに社会資源を整理することができる

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

相談支援項目	生活機能障害	認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要	精神症状が見られるときの緊急時支援（BPSD）
	見られる症状・行動の例	もの忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している	買い物や事務、金銭管理等にミスが見られるが、日常生活はほぼ自立している	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応などが一人では難しい	着替えや食事、トイレ等がうまくできない	ほぼ寝たきりで意志の疎通が困難である	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を要する
	認知症日常生活自立度	ー	Ⅰ	Ⅱa　Ⅱb	Ⅲa　Ⅲb	Ⅳ	M
	期待される支援	◆周囲による気づき ◆高齢者支援センターや市の相談窓口等につなぐ ◆適切な診断	◆生活上の困難に対する支援 ◆できることを活かす支援 ◆一人で外出した際の安全確保	◆安全の確保 ◆本人の「できること」を活かした支援 ◆必要な医療処置の提供 ◆急変時への対応	◆安全の確保 ◆適切なアセスメントに基づくケア ◆本人の「できること」を活かした支援 ◆必要な医療処置の提供 ◆急変時への対応	◆合併症の予防 ◆適切なアセスメントに基づくケア ◆本人の「できること」を活かした支援 ◆必要な医療処置の提供 ◆急変時への対応	◆安全の確保 ◆必要な医療処置の提供
社会参加・仲間作り支援							
役割支援							
身体的ケア支援							
見守り・徘徊支援							
受療支援							
服薬支援							
介護サービス調整支援							
住まい							
家族支援							
権利擁護							

認知症の人を支える地域資源の整理シート

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■ワークの内容①

圏域ごとによる資源の選択

- 支援センターごとに資源の洗い出し
- 共有しているサービスの発見
- 項目ごとにまとめ
- 資源の絞込み

インフォーマル要素の追加

- 空欄が目立つ項目に着目
- インフォーマル要素の洗い出し

グループ発表

- 1グループ5分

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■ワークの内容②

グループ討議

- 工夫点、相違点をグループ間で確認
- 相違点の背景にある考え方について理解

グループ内修正作業

- グループ内で再度修正作業

グループ発表

- 修正箇所について発表
- グループ1人5分

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■地域資源ワークの様子

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

地域資源（圏域）シート
～町田市作成～

談支援	認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立		日常生活に手助け・介護が必要		常に介護が必要	精神症状が見られるときの緊急時支援（BPSD）
	もの忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している	買い物や事務、金銭管理等にミスが見られるが、日常生活はほぼ自立している	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応などが一人では難しい		着替えや食事、トイレ等がうまくできない		ほぼ寝たきりで意志の疎通が困難である	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を要する
認知症日常生活自立度	－	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M
期待される支援	◆周囲による気づき ◆高齢者支援センターや市の相談窓口等につなぐ ◆適切な診断	◆生活上の困難に対する支援 ◆できることを活かす支援 ◆一人で外出した際の安全確保	◆安全の確保 ◆本人の「できること」を活かした支援 ◆必要な医療処置の提供 ◆急変時への対応		◆安全の確保 ◆適切なアセスメントに基づくケア ◆本人の「できること」を活かした支援 ◆必要な医療処置の提供 ◆急変時への対応		◆合併症の予防 ◆適切なアセスメントに基づくケア ◆本人の「できること」を活かした支援 ◆必要な医療処置の提供 ◆急変時への対応	◆安全の確保 ◆必要な医療処置の提供

							共通分類
a 社会参加・仲間作り支援	もみじ館	もっこく館	こまくさ６６	なでしこの会	とびっちょ会	つるまの男の料理教室	高齢者福祉センター・自主グループ
	すみれ会	ささえ愛ひまわり	くすのき会	ニコニコﾎﾞｰﾙ	さとわ	ﾄﾞﾚﾐの会	自主グループ
	Wa	輪	虹	笑	成瀬台北	成瀬台	
	楽しく歌おう会	成瀬西楽成会	松ぼっくり	ぽかぽか	小田急金森ふれあい会	男のごはん	
	成高ｼﾆｱ連合	南成瀬中央自治会	金森第六桜自治会	まほろば	小田急金森泉自治会	味彩の会	
	ﾀﾞﾘｱの会	ｶﾜｾﾐ	華麗派の会	若葉ｸﾞﾙｰﾌﾟ	かめ之会	昔語りの会	
	しらゆりの会	絵手紙ｸﾗﾌﾞたんぽぽ	こもれびの会	エンジョイｆｃクラス	うたごえ友の会	ピアゾの会	
	ふれあいｻﾛﾝ成瀬が丘	金森三丁目ふれあいｻﾛﾝ	ふれあい折り紙ｻﾛﾝ	都営高ヶ坂第二ｱﾊﾟｰﾄ	いちょうの会	なかよしｻﾛﾝ	サロン
	ふれあいｻﾛﾝ18	絆ひだまりの会	ｻﾛﾝ都営小川	すずかけ台サロン	原ふれあいクラブ		
	ふれあいの会	ひまわりｻﾛﾝ小川	ふれあいｻﾛﾝ桜の会	あおぞらふれあいｻﾛﾝ	にこにこｸﾗﾌﾞ成瀬		
b 役割支援	町田市南出張所	南第1高齢者支援ｾﾝﾀｰ	南第2高齢者支援ｾﾝﾀｰ	南第3高齢者支援ｾﾝﾀｰ	町田市役所		高齢者支援センター
	ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ	ﾊﾛｰﾜｰｸ	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ	BLG			シルバー人材センター・ハローワーク・ボランティアセンター
c 受療支援	市民病院	南町田病院	鶴が丘ｶﾞｰﾃﾞﾝﾎｽﾋﾟﾀﾙ	西嶋医院	近藤医院	仁愛医院	専門病院・かかりつけ医・訪問看護ステーション・高齢者支援センター・介護タクシー
	小林内科	いのうえ内科ｸﾘﾆｯｸ	町田慶泉病院	甲斐内科ｸﾘﾆｯｸ	つくし野外科胃腸科	町田こころのｸﾘﾆｯｸ	
	すずかけ台診療所	かざまｸﾘﾆｯｸ	にし整形外科ｸﾘﾆｯｸ	かどわき胃泌尿器・内科ｸﾘﾆｯｸ	小阪内科ｸﾘﾆｯｸ	町田ﾒﾝﾀﾙ内科ｸﾘﾆｯｸ	
	楓の風	つばさｸﾘﾆｯｸ	成瀬内科胃腸のｸﾘﾆｯｸ	望月外科胃腸科ｸﾘﾆｯｸ	成田ｸﾘﾆｯｸ	平川病院	
	宮崎ｸﾘﾆｯｸ町田	中村内科	こばやしｸﾘﾆｯｸ	つくし野外科胃腸科	豊川医院	だんけ訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ	
	鶴川ｻﾅﾄﾘｳﾑ病院	栄山医院	南橋内科ｸﾘﾆｯｸ	すずかけ台診療所	南町田訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝﾍﾟｷﾞﾝ	鈴木医院	
	町田南ﾎｰﾑｸﾘﾆｯｸ	伊藤ｸﾘﾆｯｸ	南町田ｸﾘﾆｯｸ	広瀬ｸﾘﾆｯｸ	とくとみ内科消化器科医院	石井ﾒﾝﾀﾙｸﾘﾆｯｸ	
	つくし野駅前ｸﾘﾆｯｸ	中沢医院	大中整形外科医院	伊藤針灸院	介護タクシーつるま	横浜新都市脳神経外科つばさクリニック	
	せりがや訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ	訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝﾃﾞｭｰﾝ町田	ﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ友（介護ﾀｸｼｰ）	ﾚｲﾝﾎﾞｰｻｰﾋﾞｽ（介護ﾀｸｼｰ）	南第1高齢者支援ｾﾝﾀｰ	南第2高齢者支援ｾﾝﾀｰ	
d 服薬支援	健ﾋﾞ薬局	おはま薬局	あさひ薬局	徳永薬局	永楽堂		訪問看護ステーション・薬局
	だんけ訪問看護ステーション	リハテラス	口由（オモスティ）	タツミ訪問看護ステーション成瀬			
	訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝあゆみ	ｼﾞｬｽﾐﾝ訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ	訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ合掌苑	訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝﾃﾞｭｰﾝ町田	南町田訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝﾍﾟｷﾞﾝ	在宅医療支援ｽﾃｰｼｮﾝ楓の風	
e 身体的ケア支援	茶話本舗ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ町田金森ﾏｲｽﾍﾟ館	鶴のさと	おりづる苑金森	BLG	認知症対応型ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ実容園（ほのか）	たすけあい小川中町	一般デイサービス・デイケア・通所リハビリ・ホーム ヘルプサービス・短期入所サービス
	ｹｱｾﾝﾀｰ成瀬	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ高ヶ坂					
	ﾘﾊﾃﾗｽ鶴間	ｽﾏｲﾙｹｱ	HpSt成瀬	えがお	正吉苑	CC成瀬ｱｸﾃｨﾌﾞ	
	楓の風ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ楓	ひかり苑	そよかぜ	つくし	合掌苑草の杜	ﾊﾋﾞﾈｽせりがや	
	ﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ友	すばるﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ	ﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝめぐみ	るーぷ	ﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ芙容園	訪問介護事業所みぎわﾎｰﾑ	
	のぞみﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ						
	つくし野ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽふれあいｻｰﾋﾞｽ	太陽ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ鶴間	ﾃﾞｲｹｱだんけ	ｽﾎﾟｰﾂﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ18	のぞみｸﾗﾌﾞ	
	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽふれあいﾙｰﾑ	真桜ﾘﾊﾋﾞﾘっ町田	ﾋｭｰﾏﾝﾗｲﾌｹｱ南町田	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ芙容園	ｵﾈｽﾃｨ町田	ﾘﾊﾘｿﾞｰﾄ春菜	
	のぞみﾗｲﾌｻｰﾋﾞｽ	訪問介護光介護ｻｰﾋﾞｽ					
	短期入所芙容園	ふよう病院短期入所生活介護					
f 介護サービス調整支援	るーぷ	介護支援友	合掌苑第二居宅介護支援事業所	のぞみﾗｲﾌｻｰﾋﾞｽ	CC成瀬	だんけ	居宅介護支援事業所
	ｱｸﾃｨﾌﾞ	えがお	正吉苑	居宅介護支援ｾﾝﾀｰみぎわﾎｰﾑ	伊藤針灸院	芙容ｹｱﾌﾟﾗﾝ	
	居宅介護支援事業所芙容園	在宅療養支援ｽﾃｰｼｮﾝ楓の風	居宅介護支援事業所ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	ACTまちだ居宅介護支援事業所	居宅介護支援光介護ｻｰﾋﾞｽ	赤い風船	
	すばるｹｱﾌﾟﾗﾝｻｰﾋﾞｽ	ﾘﾌﾟﾗ	居宅介護支援事業所ｼﾞｬｽﾐﾝ				
g 見守り支援	菜の花弁当	宅配123	ﾜﾀﾐ宅食	まごころ弁当	ﾆｺﾆｺｷｯﾁﾝ	LIFE DELI	配食サービス
	朝日新聞	ﾔｸﾙﾄ	東京ｶﾞｽ	八千代銀行	都民銀行	成瀬台郵便局	協定事業所（新聞・ガス・銀行）
	あかりの会	地域と共に生きる会	認知症ｻﾎﾟｰﾀｰ	認知症ｷｬﾗﾊﾞﾝﾒｲﾄ	CC成瀬住民の会	商店街	サポーター・商店街・地域住民の会
	JR	各鉄道会社	JKK	UR			公共交通機関・JKK・UR・交番
	警察	交番	成瀬台交番				
	高瀬住宅見守り支援ﾈｯﾄﾜｰｸ	あんしん相談室金森	あんしんｷｰﾎﾙﾀﾞｰ	民生委員			民生委員・高齢者見守りネットワーク・あんしんキーホルダー・民間警備会社
		ﾚｲﾝﾎﾞｰｻｰﾋﾞｽ（介護ﾀｸｼｰ）	ｱﾙｿｯｸ	ｾｺﾑ	東急（見守り）		
h住まい	合掌苑桂寮	特養芙容園	ｹｱｾﾝﾀｰ成瀬暖家	みぎわﾎｰﾑ	正吉苑	ｵﾈｽﾃｨ南町田	特別養護老人ホーム
	ﾊﾋﾞﾈｽせりがや	高ヶ坂ひかり苑					
	花物語町田南	いこいの郷	花梨成瀬	ﾘｱﾝｼｭｰﾙ	だんらんの家	あおぞら	グループホーム・有料老人ホーム
	高ヶ坂ｱﾊﾟｰﾄ	第八都営	第十一都営	市営住宅	第一都営		都営住宅・市営住宅
I 家族支援	南第1高齢者支援ｾﾝﾀｰ	南第2高齢者支援ｾﾝﾀｰ	南第3高齢者支援ｾﾝﾀｰ	金森あんしん相談室	ｹｱﾗｰｽﾞ	ｹｱﾗｰｽﾞｶﾌｪ金森	高齢者支援センター・家族会・家族交流会・ケアラーズカフェ
	ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ	認知症家族支援の会	家族介護者交流会	SOSﾈｯﾄﾜｰｸ	認知症ｺｰﾙｾﾝﾀｰ		
j 権利擁護	南第1高齢者支援ｾﾝﾀｰ	南第2高齢者支援ｾﾝﾀｰ	南第3高齢者支援ｾﾝﾀｰ	ひかり療育園	消費者ｾﾝﾀｰ	福祉ｻﾎﾟｰﾄまちだ	ばあとなあ・町田弁護士クラブ・リーガルサポート・法テラス・福祉サポートまちだ・消費者センター
	町田市役所	ﾘｰｶﾞﾙｻﾎﾟｰﾄ	ばあとなあ	町田弁護士くらぶ			

2017/7/7 ver1

Copyright © 2016町田市高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■グループワーク具体例②

認知症ケアパス
市民向け
パンフレットの作成
（4回開催）

薬師池公園

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■ワーク内容（市の準備）

・市民向けパンフレットの構成検討

事務局（市）

事務局（市）

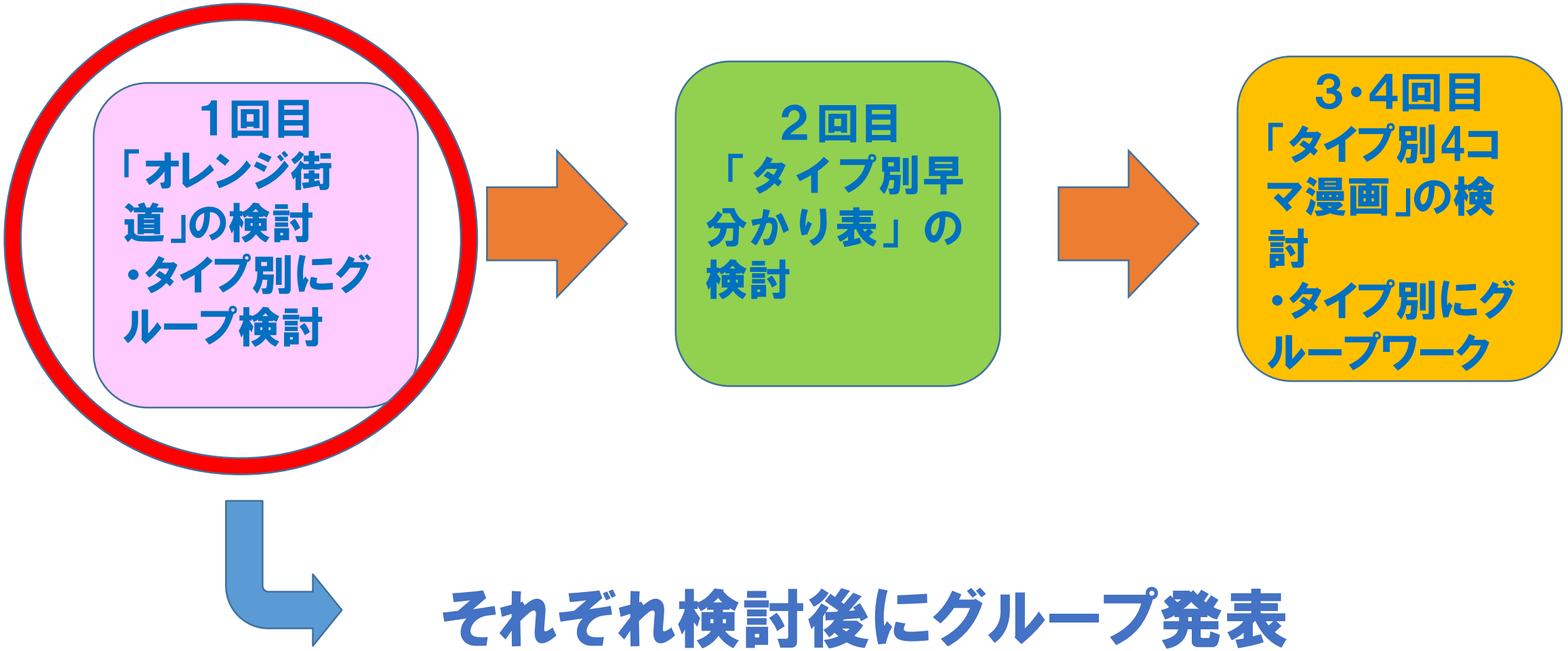
・構成に合わせたテーマ設定
・グループワークの進め方検討

・グループ検討のための会場準備

事務局（市）

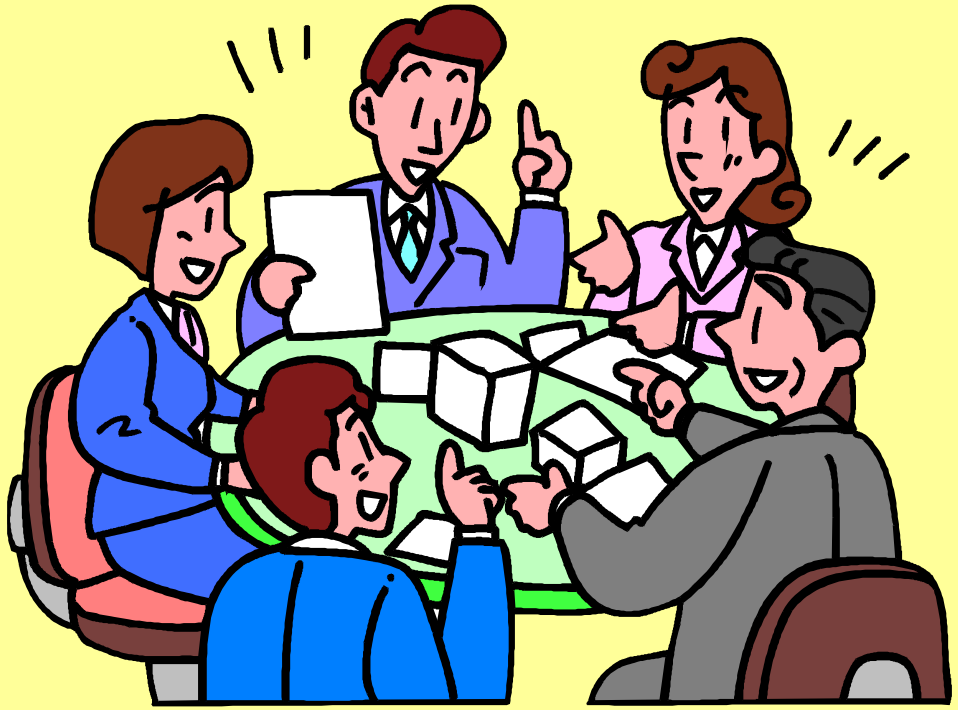
Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■ワークの内容（推進員グループワーク）



Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

グループワークについての説明



2014年9月17日

町田市高齢者福祉課

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

町田版認知症ケアパス(案)について

認知症の状態別(ABCD)の説明

本日のワーク

オレンジ街道

次回のワーク

症状に合った資源の紹介

DASC

各圏域毎の資源表

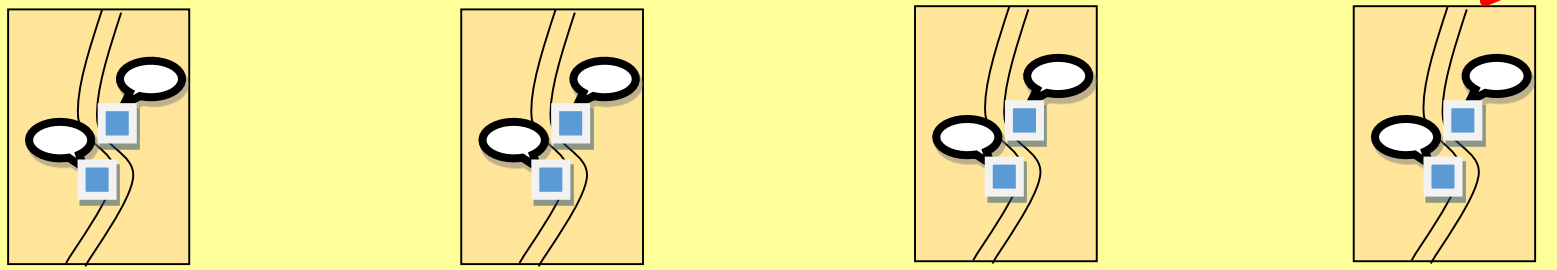
共通(製本)

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

オレンジ街道（仮称）について

・オレンジ街道（仮称）は、認知症の各容態別におけるその人の人生を示します。
⇒　認知症になっても楽しく生活できることを市民に伝えることが目的です。
・状態別は、認知症日常生活自立度を4段階（ABCD）にわけます。

認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立		日常生活に手助け・介護が必要		常に介護が必要	精神症状が見られるときの緊急時支援（BPSD）
もの忘れはあるが金銭管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している	買い物や事務、金銭管理等にミスが見られるが、日常生活はほぼ自立している	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応などが一人では難しい		着替えや食事、トイレ等がうまくできない		ほぼ寝たきりで意志の疎通が困難である	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を要する
―	Ⅰ	Ⅱａ	Ⅱｂ	Ⅲａ	Ⅲｂ	Ⅳ	M



A　B　C　D

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

具体的なワークの仕方

①4グループに分かれる（圏域毎ではなく、シャッフル）

②それぞれの症状に合った前向きな人生（いわゆる「アイメッセージ」のことです）をオレンジ街道に示す。

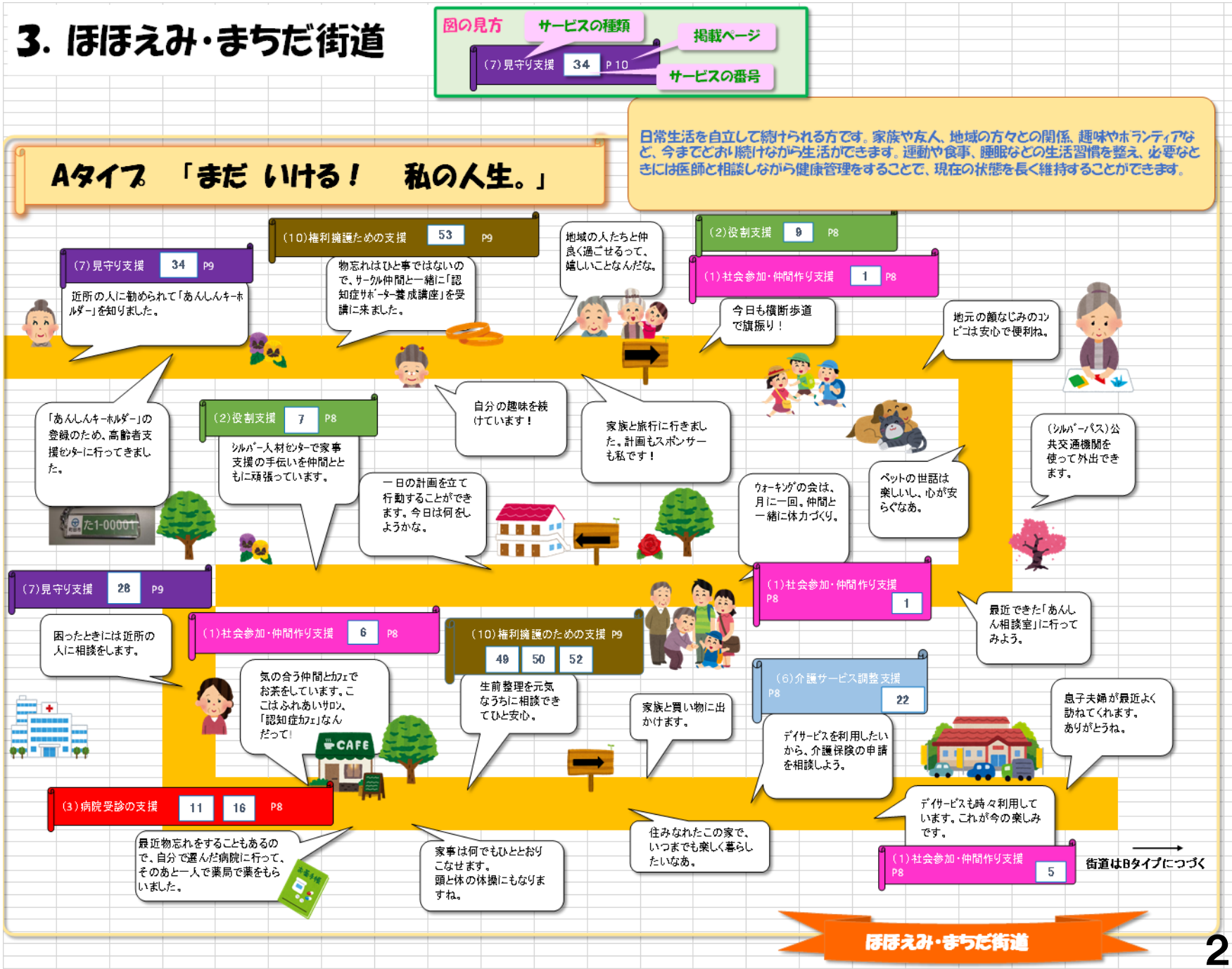
- 付箋の絵を使って、吹き出しを書いてその中にコメントを書く（鉛筆で）
- 「私は○○している。」という表現
- ②を11:15まで！！

③発表（発表以外のグループは、必ず意見、質問等を行う）

④発表で気づいた点を追記し、マジックで清書する。

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■市で作成した原案（エクセル版）



Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■連絡会で気をつけた点

・時間厳守。時間内で話し合いを完結させること
・宿題をつくらないこと
・検討するテーマを1回につき1つに絞り込むこと
・すぐに検討に入れるよう、環境を整えること（話し合いの目的を明確にする、付箋や模造紙を準備する等）
・お茶やお菓子を持ち込みを可とし、リラックスした雰囲気で取り組むこと

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■町田市の「知って安心認知症」（認知症ケアパス）作成にあたってのコンセプト

〇たとえ認知症になっても、色々なサービスが利用でき、安心して地域で暮らしていけることを、認知症のご本人や、ご家族に知っていただくこと。そのためには、**希望や安心感を与えられる内容にしよう！**

〇見栄えも大事！せっかくパンフレットを作っても、手にとって見てもらえなければ意味がない。イラストやマンガを用いて、楽しくわかりやすく、**手にとって見たくなる内容にしよう！**

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

8 「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」をやってみましょう!

「ひょっとして認知症かな?」
気になり始めたら自分でチェックしてみましょう。
※ご家族や身近な方がチェックすることもできます。

自分でできる認知症の気づきチェックリスト

最もあてはまるところに○をつけてください。

		まったくない	ときどきある	頻繁にある	いつもそうだ
チェック1	財布や鍵など、物を置いた場所がわからなくなることがありますか	1点	2点	3点	4点
チェック2	5分前に聞いた話を思い出せないことがありますか	1点	2点	3点	4点
チェック3	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などのもの忘れがあると言われますか	1点	2点	3点	4点
チェック4	今日が何月何日かわからないときがありますか	1点	2点	3点	4点
チェック5	言おうとしている言葉が、すぐに出てこないことがありますか	1点	2点	3点	4点

		問題なくできる	だいたいできる	あまりできない	できない
チェック6	貯金の出し入れや、家賃や公共料金の支払いは一人でできますか	1点	2点	3点	4点
チェック7	一人で買い物に行けますか	1点	2点	3点	4点
チェック8	バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できますか	1点	2点	3点	4点
チェック9	自分で掃除機やほうきを使って掃除ができますか	1点	2点	3点	4点
チェック10	電話番号を調べて、電話をかけることができますか	1点	2点	3点	4点

※このチェックリストの結果はあくまでもおおよその目安で医学的診断に代わるものではありません。
認知症の診断には医療機関での受診が必要です。
※身体機能が低下している場合は点数が高くなる可能性があります。

チェックしたら、①から⑩の合計を計算▶ 合計点 [　　] 点

20点以上の場合は、認知機能や社会生活に支障が出ている可能性があります。
27ページ以降に紹介しているお近くの相談機関や医療機関に相談してみましょう。

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

9 タイプ別早わかり表

認知症ケアパス

～認知機能低下と生活機能低下のタイプ別による生活上のポイント～

チェックリストで**20点以上**出た方は、自分にあてはまるタイプをご家族やご友人と一緒に考えてみましょう！
タイプは大きく4つありますので、それぞれの傾向にあわせて、生活上のポイントや利用できる様々なサービスを知ることができます。
ご相談がありましたら、高齢者支援センターにご連絡ください。

Aタイプ（境界状態）

★最近、もの忘れが少し出てきた。

★買い物や事務作業、お金の管理などに少し不安がありますが、一人でできます。

15ページへ

健康管理をしましょう。
①適度な運動をしましょう。
②バランスの良い食事をこころがけましょう。
③十分な睡眠をとりましょう。
④気になる時はかかりつけ医に相談しましょう。

趣味やボランティアを続けましょう。
①趣味やボランティア活動がある方は、続けていきましょう。
②外出する機会は今までと同じようにしていきましょう。

仲間作りをしましょう。
①地域との関わりを続けていきましょう。
②できるだけグループ活動に参加しましょう。

Bタイプ（軽度認知症）

★薬を飲んだか分からなくなるときがありますが、周りの人に支えられて薬を飲むことができます。

★ご自宅にお客さんが来たときの対応が難しいこともありますが周りの人の手助けがあれば大丈夫です。

17ページへ

規則正しい生活を送り、見守ってもらう人を増やしましょう。
①規則正しい生活を心がけましょう。
②ご家族に定期的に電話をしましょう。
③理解をしてくれる人をさがしましょう。

専門医を活用し、薬を欠かさずに飲みましょう。
①かかりつけ医の受診は継続しましょう。
②かかりつけ医から専門の医師を紹介されたときには受診しましょう。
③定期的な受診と服薬を行いましょう。

介護保険サービスを検討しましょう。
①高齢者支援センターと相談しましょう。
②生活の質を落とさないように、介護保険サービスの利用を考えてみましょう。

Cタイプ（中程度認知症）

★着替えや、トイレ、食事は一人では難しいけれど、声かけや誘導、人の手助けがあればできます。

19ページへ

介護保険サービスを活用しましょう。
①高齢者支援センターと相談しましょう。
②担当のケアマネジャーと相談しましょう。
③サービスの内容が合わなくなったときは変更してもらいましょう。

お金の管理や契約について考えましょう。
①様々な契約などに不安がある時には、福祉サポートまちだまたは高齢者支援センターに相談しましょう。

見守りのための支援を活用し自ら危険から身を守る方法を考えましょう。
①万が一の徘徊などに備えて、居場所がわかる携帯用品を準備しましょう。
②症状が悪くなってきたときには、かかりつけ医や専門の医師と相談しましょう。

Dタイプ（重度認知症）

★日常動作全般に生活しにくい場面が多いですが、人の手助けがあれば安心です。

21ページへ

日常生活全般の支援を受けましょう。
①食事・入浴・排泄・着替えの支援を受けましょう。
②定期的に受診をする支援を受けましょう。

生活環境を整えましょう。
①安全な環境を整えましょう
②季節に合わせて、可能な範囲で外出の機会をつくって、楽しみましょう。
③生活上必要な契約や金銭管理はご家族や後見人の支援を受けましょう。

住まいを選択しましょう。
①ご本人やご家族の事情により、自宅か施設等かを選択しましょう。
②選択にあたってはご家族や後見人からの支援を受けましょう。

※分類別の症状はあくまで目安です。詳細はP8下段の「認知機能や生活機能低下のタイプについて」をご覧ください。

認知症ケアパスとは、認知症を発症したときから、生活機能障害の進行にあわせていつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けるかなどをあらかじめ標準的に決めておくこと。

Copyright ©2016 町田市高齢者福祉課 All Rights Reserved

10 タイプ別サービス早わかり表

認知症ケアパス

認知機能低下と生活機能低下のタイプによって、利用できる様々なサービスを一覧でみることができます。タイプ別のサービスはあくまで目安です。
くわしくは高齢者支援センター（28ページ）に相談しましょう。

★図の見方　1.（サービスの番号）　サービスについての説明は、P23以降にあります。

サービスの分類	サービスの内容	Aタイプ（境界状態）	Bタイプ（軽度認知症）	Cタイプ（中程度認知症）	Dタイプ（重度認知症）
(1)社会参加・仲間作り支援	社会の一員として、社会参加し、能力の範囲で社会貢献し、生きがいをもって過ごすことができます。また、それによって起こりやすい病気を予防します。	1. 自主グループ　2. 高齢者福祉センター 3. ふれあいサロン　4. 老人クラブ 5. デイサービス 6. 認知症カフェ			
(2)役割支援	能力を活かした仕事や役割があります。意欲を保ち続け、生きがいや喜びを感じることができます。	7. シルバー人材センター 8. ハローワーク 9. ボランティアセンター			
(3)病院受診の支援	認知症を正しく診断し、病気についてわかりやすく説明します。病気の進行や症状の悪化を可能な限り防ぐような支援を一緒に考えます。	10. かかりつけ医　11. 認知症専門医療機関　12. 訪問診療　13. 訪問看護ステーション 14. 認知症初期集中支援チーム 15. もの忘れ相談（医師相談） 16. 介護タクシー　17. 移送サービス			11. 認知症専門医療機関
(4)服薬管理	苦しさを和らげる薬の調整をします。継続的に服薬ができるような支援をします。	10. かかりつけ医	13. 訪問看護ステーション　18. かかりつけ薬局		
(5)身体的ケア支援	認知症の症状や心身機能の悪化を可能な限り防ぎます。暮らし方に応じた最適なケアを提供し、生活リズムや体調を整えます。		19. ホームヘルプサービス 20. デイケア（通所リハビリ） 21. 認知症デイサービス		
(6)介護サービス調整支援	日常生活に困りごとが増えた場合、迅速にサービスや支援につなぎます。定期的に様子を見に来てくれ、支援の必要なところを確認してくれます。	16. 介護タクシー　17. 移送サービス 22. 居宅介護支援事業　所 14. 認知症初期集中支援チーム	42. 小規模多機能型居宅介護		
(7)見守り支援	起こりやすい徘徊などの危機に対する適切な緊急対応をしてくれます。また、万が一に備えて居場所がわかる携帯用品を準備することができます。	23. 配食サービス　24. 宅配サービス　25. 協力事業所　35. 認知症サポーター 26. あんしん相談室 27. 民生委員　28. 町内会・自治会　29. 高　齢者見守り支援ネットワーク 30. 警察署　31. 交番　32. 消防署 34. あんしんキーホルダー	33. GPS		
(8)住まいの支援	安全でできるだけ自立した生活が継続的にできます。プライバシーが守られ、終末期まですごすことができます。	6. 認知症カフェ 44. 公的賃貸住宅 45. 福祉用具	36. サービス 付き高齢者住宅　37. 有料老人ホーム 38. 養護老人ホーム 39. 特別養護老人ホーム　40. 老人保健施設　43. 短期入所（ショートステイ） 41. グループホーム 42. 小規模多機能型居宅介護		
(9)家族支援	介護の不安やストレスを軽減することができます。介護に対する思いを同じ境遇のご家族と話したり、共有できます。また、必要なときは専門家の支援を受け、専門知識や介護方法などについて知ることができます。	6. 認知症カフェ 46. 家族介護者教室　47. 家族介護者交流会 48. もの忘れ相談（臨床　心理士相談） 49. 家族会（認知症友の　会）			
(10)権利擁護のための支援	虐待や身体拘束をうけず、権利や財産が守られます。	50. ぱあとなあ　51. 町田市弁護士クラブ　52. リーガルサポート　53. 法テラス　54. 福祉サポートまちだ 高齢者支援センター（28ページ）			

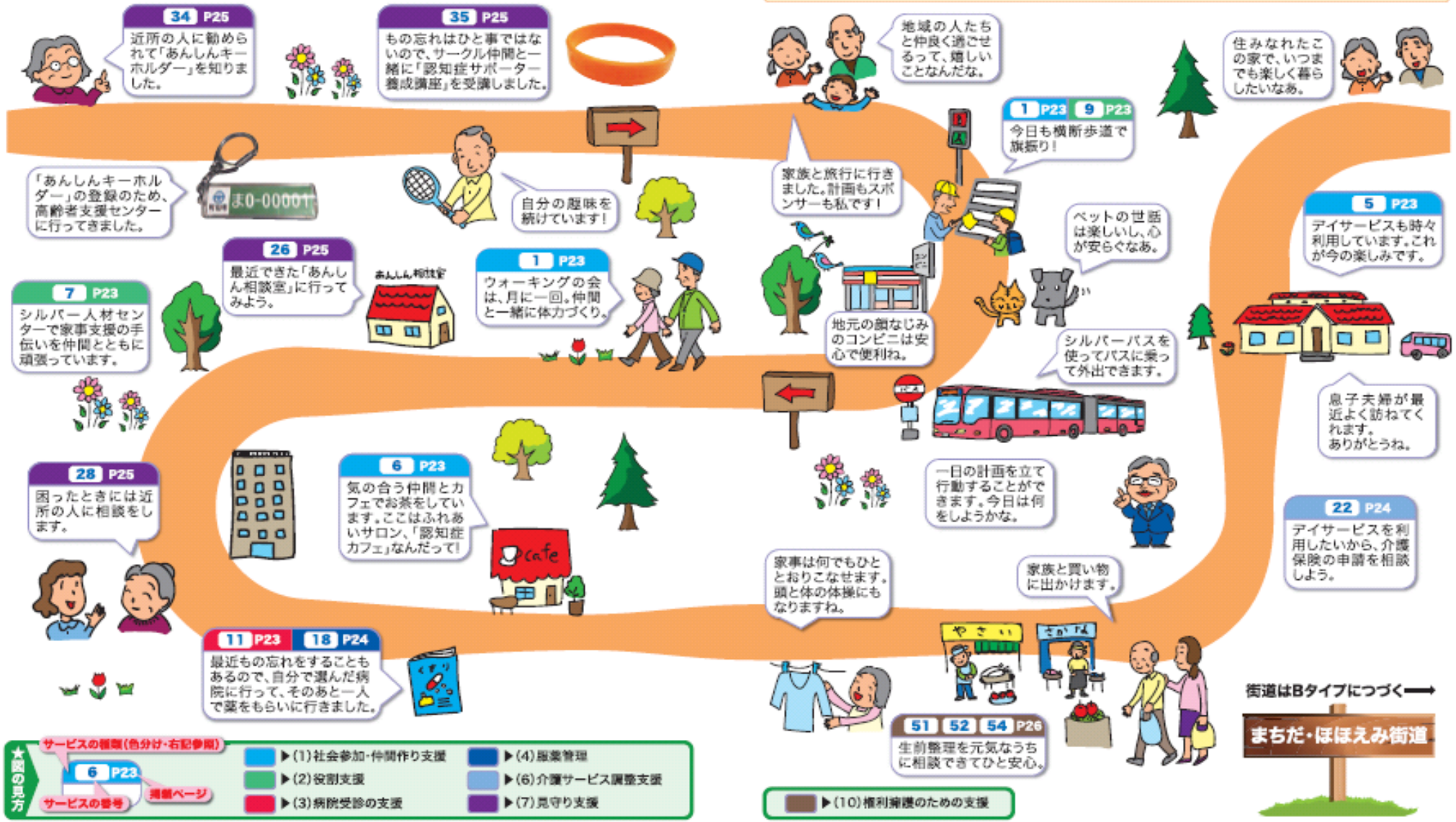
Copyright ©2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

まちだ・ほほえみ街道

認知症ケアパス

Aタイプ「まだ いける！　私の人生。」

日常生活を自立して続けられる方です。ご家族やご友人、地域の方々との関係、趣味やボランティアなど、今までどおり続けながら生活ができます。運動や食事、睡眠などの生活習慣を整え、必要なときには医師と相談しながら健康管理をすることで、現在の状態を長く維持することができます。



Copyright © 2018町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

15 認知症になっても生活を続けられる様々なサービス

認知症ケアパス

自分のタイプに合った様々なサービスを
上手に利用して楽しい生活を送りましょう！

(1)社会参加・仲間作り支援

社会の一員として社会参加し、能力の範囲で社会貢献し、生きがいをもって過ごすことができます。また、それによって起こしやすい病気を予防します。

1	自主グループ	生きがい作りのための参加者による自主的なグループ
2	高齢者福祉センター	高齢者が利用できる健康づくりや趣味、娯楽、学習及び憩いの施設
3	ふれあいサロン	主に仲間作りや交流を目的に、お茶を飲みながらおしゃべりをするなど人とのつながりの場として地域が運営するサロン
4	老人クラブ	おおむね60歳以上の方が参加し、実りある老後を送るため地域の社会活動や交流を会員が主体となって行う会
5	デイサービス	日帰りで食事、入浴、リハビリ、レクリエーションなどが受けられる介護保険を利用した施設
6	認知症カフェ	認知症の人とご家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、集う場所

(2)役割支援

能力を活かした仕事や役割があります。意欲を保ち続け、生きがいや喜びを感じることができます。

7	シルバー人材センター	高齢者が経験や知識、技能を生かして社会のために仕事をすることを目指した組織
8	ハローワーク	職業紹介、指導、失業手当等、職業相談を行っている相談窓口
9	ボランティアセンター	市民やボランティア団体が市域の公私福祉関係者とともに地域福祉活動を中心に様々な活動を展開する民間団体

(3)病院受診の支援

認知症を正しく診断し、病気についてわかりやすく説明します。病気の進行や症状の悪化を可能な限り防ぐような支援を一緒に考えます。

10	かかりつけ医	家庭の日常的な診療や健康管理をしてくれる地域にいる身近な医師
11	認知症専門医療機関	認知症に関する診察、医療機関等の紹介、行動・心理症状についての対応を相談する機関
12	訪問診療	医師がご自宅を訪問し、治療や薬の処方などの相談ができ、指導を受けられる介護保険サービス
13	訪問看護ステーション	医師の指示に基づき看護師がご家庭を訪問して、病状の観察等、療養生活の支援を行う介護保険サービス
14	認知症初期集中支援チーム	医療・介護の職員がチームとしてご自宅に訪問し、医療受診や介護サービスの調整を行うチーム。高齢者支援センターを通じて利用することができるチーム
15	もの忘れ相談(医師相談)	高齢者やそのご家族が認知症に関して専門医と相談できる
16	介護タクシー	身体などが不自由で通院などの外出の際に、介護支援を行ってくれるタクシー
17	移送サービス	通院、入退院時など看護師が同乗し、医療行為などの対応（酸素や痰の吸引等）もできるサービス

(4)服薬管理

苦しさを和らげる薬の調整をします。継続的に服薬ができるような支援をします。

10	かかりつけ医	ご家庭の日常的な診療や健康管理をしてくれる地域にいる身近な医師。
13	訪問看護ステーション	医師の指示に基づき看護師がご家庭を訪問して、病状の観察等、療養生活の支援を行う介護保険サービス
18	かかりつけ薬局	薬剤師から、薬の効果や飲み合わせ、費用など、様々な薬について身近に相談できるところ

(5)身体的ケア支援

認知症の症状や心身機能の悪化を可能な限り防ぎます。暮らし方に応じた最適なケアを提供し、生活リズムや体調を整えます。

19	ホームヘルプサービス	ヘルパーがご家庭を訪問し、食事、入浴、排泄の介助や家事などの日常生活の手助けを行う介護保険サービス
20	デイケア(通所リハビリ)	主にリハビリを目的として通所し、理学療法士や作業療法士の機能訓練が受けられる介護保険サービス
21	認知症デイサービス	日帰りで認知症高齢者のためのプログラムを行ったり、食事・入浴を利用できる介護保険サービス

(6)介護サービス調整支援

日常生活に困りごとが増えた場合、迅速にサービスや支援につなぎます。定期的に様子を見に来てくれ、支援の必要なところを確認してくれます。

22	居宅介護支援事業所	介護を必要とする人が適切にサービスを利用できるよう、介護保険サービスの相談に応じる相談窓口。ケアマネジャーが在籍し、介護保険サービスの給付管理を行ってくれる
14	認知症初期集中支援チーム	医療・介護の職員がチームとしてご自宅に訪問し、医療受診や介護サービスの調整を行うチーム。高齢者支援センターを通じて利用することができるチーム
16	介護タクシー	身体などが不自由で通院などの外出の際に、介護支援を行ってくれるタクシー
17	移送サービス	通院、入退院時など看護師が同乗し、医療行為などの対応（酸素や痰の吸引等）もできるサービス
42	小規模多機能型居宅介護	1ヶ所の事業所内で訪問、通所、宿泊サービスなどの複合的な介護保険サービスが受けられる施設

Copyright © 2018 町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

16 こんな時は どこに相談したらいいの？

認知症について相談したい

認知症についてのご相談をお電話で承ります

認知症総合相談窓口

【内　容】

認知症には早期診断・早期治療が必要です。町田市では身近に認知症のことを電話で相談できる専門相談窓口を設置しています。
認知症へのご不安、症状について、病院の選び方、必要なサービス等、ご本人やご家族、関係者の方を対象に専門の相談員が必要な情報提供や、関係機関との調整をします。
お気軽にご相談ください。

時間：月～金曜日　8時30分～17時（祝日・年末年始を除く）

認知症総合相談窓口専用直通電話　042（724）4452

もの忘れ等に関する高齢者相談

受付窓口（P28一覧参照）

お近くの高齢者支援センター

【医師によるもの忘れ相談】

認知症なのか単なるもの忘れなのか判断がつかない、専門医の受診をご本人が拒否し医療になかなか繋がらない等でお困りの方、医師によるもの忘れの相談ができます。

【臨床心理士による介護相談】

認知症高齢者の方を在宅介護しているご家族を対象に、認知症に対する病気の理解とご本人への接し方および介護に対する心身のストレス軽減方法等について相談できます。
ご本人の認知症に関する不安等の相談もできます。

高齢者支援センター一覧

地区	名　称	所　在　地	電話・FAX	所管地域
堺地区	堺第1高齢者支援センター	相原町2373-1（老人保健施設サンシルバー町田内）	電話 042-770-2558 FAX 042-770-2531	相原町
堺地区	堺第2高齢者支援センター	小山ヶ丘1-2-9（特別養護老人ホーム真愛内）	電話 042-797-0800 FAX 042-797-1660	小山町、小山ヶ丘、上小山田町
忠生地区	忠生第1高齢者支援センター	下小山田町3540 ふれあい館1階	電話 042-797-8032 FAX 042-797-8830	図師町、下小山田町、忠生、矢部町、小山田桜台、常盤町、根岸町、根岸
忠生地区	忠生第2高齢者支援センター	山崎町2200（忠生総合[illegible]内）	電話 042-792-1105 FAX 042-792-8843	山崎町、山崎、木曽町、木曽西、木曽東（都営木曽森野アパートを除く）、本町田の一部（公社住宅町田木曽）
鶴川地区	鶴川第1高齢者支援センター	野津田町3-270-1（特別養護老人ホーム第二清風園内）	電話 042-736-6927 FAX 042-736-6903	小野路町、野津田町、金井、金井町（藤の台団地を除く）、大蔵町、薬師台
鶴川地区	鶴川第2高齢者支援センター	能ヶ谷3-2-1 鶴川地域コミュニティ1階	電話 042-737-7282 FAX 042-737-7288	能ヶ谷、三輪町、三輪緑山、広袴、広袴町、真光寺、真光寺町、鶴川
町田地区	町田第1高齢者支援センター	森野4-8-38（特別養護老人ホームコモンズ内）	電話 042-728-9215 FAX 042-728-6578	原町田（都営原町田1丁目アパートを除く）、中町、森野、旭町、木曽東の一部（都営木曽森野アパート）
町田地区	町田第2高齢者支援センター	本町田2102-1（本町田高齢者在宅サービスセンター内）	電話 042-729-0747 FAX 042-709-0633	本町田（公社住宅町田木曽を除く）、金井町の一部（藤の台団地）、南大谷の一部（公社住宅本町田）
町田地区	町田第3高齢者支援センター	玉川学園3-35-1（玉川学園高齢者在宅サービスセンター内）	電話 042-710-3378 FAX 042-710-1282	玉川学園、南大谷（公社住宅本町田を除く）、東玉川学園
南地区	南第1高齢者支援センター	鶴間601-6（特別養護老人ホーム[illegible]内）	電話 042-796-2788 FAX 042-796-0079	鶴間、小川、つくし野、南つくし野
南地区	南第2高齢者支援センター	南成瀬3-18-15（特別養護老人ホーム[illegible]内）	電話 042-795-3499 FAX 042-788-2145	金森、金森東、南成瀬、成瀬が丘、原町田の一部（都営原町田1丁目アパート）
南地区	南第3高齢者支援センター	成瀬台3-24-1（ケアセンター成瀬内）	電話 042-720-3601 FAX 042-720-2205	成瀬、西成瀬、高ヶ坂、成瀬台

開所日：月曜日～土曜日（日祝休日・12/29～1/3を除く）　開所時間：8時30分～17時

あんしん相談室一覧

地区	名　称	所　在　地	電話	担当エリア
堺・忠生地区	相原あんしん相談室	相原町1158-20	電話 042-700-7121	相原町
堺・忠生地区	小山あんしん相談室	小山町2019	電話 042-794-8751	小山町、小山ヶ丘、上小山田町
堺・忠生地区	木曽山崎あんしん相談室	山崎町2200（忠生第2高齢者支援センター内）	電話 042-792-7827	山崎町、山崎、木曽町、木曽西、木曽東（都営木曽森野アパートを除く）、本町田の一部（公社住宅町田木曽）
鶴川地区	能ヶ谷あんしん相談室	能ヶ谷3-2-1 鶴川地域コミュニティ1階	電話 042-718-1223	能ヶ谷、三輪町、三輪緑山、広袴、広袴町、真光寺、真光寺町、鶴川
鶴川地区	野津田あんしん相談室	野津田町431-1	電話 042-708-8464	小野路町、野津田町、金井、金井町（藤の台団地を除く）、大蔵町、薬師台
町田地区	本町田あんしん相談室	本町田3486 藤の台団地1-53-109	電話 042-812-3396	本町田（公社住宅町田木曽を除く）、金井町の一部（藤の台団地）、南大谷の一部（公社住宅本町田）
町田地区	南大谷あんしん相談室	南大谷205-1-2	電話 042-851-8421	玉川学園、東玉川学園、南大谷（公社住宅本町田を除く）
南地区	金森あんしん相談室	金森東4-2-25	電話 042-795-4100	金森、金森東、南成瀬、成瀬が丘、原町田の一部（都営原町田1丁目アパート）

開所日：月曜日～土曜日（日祝休日・12/29～1/3を除く）　開所時間：8時30分～17時

Copyright ©2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■認知症ケアパス普及活動

①2015年3月16日-市議会行政報告

②3月25日-記者発表（プレス発表）

- 都内初！認知症ケアパス
- 町田市公式ＨＰ掲載
- 4月下旬配布予定、2015年度予算で4000部印刷

③4月24日-読売新聞掲載

- 問合せ多数。同日から急きょ配布開始

④5月1日-広報まちだ掲載

- 7月在庫切れ。7月末に4000部増刷

⑤9月1日-「知って安心認知症」動画放映中

31 地域 多摩 13S 2015年(平成27年)4月24日(金曜日)

多摩

認知症理解へパンフ

町田市が作成し配布

症状ごとの対応 図解で

町田市が作成したパンフレット「知って安心認知症」

町田市は、認知症になっているかどうかのチェックや、症状に応じて利用可能な福祉サービスを知ることができるパンフレット「知って安心認知症」を作成し、市内12か所の高齢者支援センターや市役所で配布している。

同市によると、2013年時点で市内には65歳以上の13・9％に当たる約1万4000人の認知症高齢者がおり、今後も増加すると推計している。パンフレット作成は、認知症に早く気づいて今後の生活のイメージを描くことで、社会的な支援を受けやすくし、自宅で暮らし続けられるよう誘導するのが狙い。作成では認知症地域支援推進員や医師、ケアマネジャーらの協力を得た。

A4判、30ページ。4000部を作成した。高齢者にも分かりやすいようイラストなどを多用し、大きめの文字を使用。認知症のチェックリストでは「言おうとする言葉が、すぐに出てこないことがある」など10の設問があり、回答に応じた点数の合計が20点以上だと、認知症の可能性があると注意を促す設定だ。

その上で症状を「境界型」「軽度」「中程度」「重度」に分類し、生活上の注意点や「配食サービス」「認知症カフェ」など利用可能なサービスを示した。力を入れたのが「認知症ケアパス」という、厚生労働省が推奨する図解。「すごろく」のような形式で、4分類の症状ごとに想定される生活状況と必要な対応を例示。「夫の介護負担を減らすためにショートステイなどの介護サービスを利用する」など、認知症と共存しながらの生活を具体的にイメージできるようにした。サービスの相談に応じる機関や連絡先も記した。

同市高齢者福祉課は「高齢者だけでなく、家族やケアマネジャーにも読んでもらい、状況に応じて活用してほしい」としている。問い合わせは、同課へ（042・724・2140）。

広告に関する
(株)読売広

【支局】
立川 〒190-8540 立川市曙町1-27-10 電話 042-523-4477 Fax 523-4478 メールはtachikawa@yomiuri.comへ
八王子 〒192-8536 八王子市本町24-6 電話 042-622-7161 Fax 622-7164
町田 〒194-0021 町田市中町2-4-14 電話 042-723-3661
府中 〒183-0026 府中市南町4-40-33 電話 042-351-4141
【通信部】
青梅 0428-21-4015
東村山 042-392-1121

購読、配達
八王子 644-6538
立川北部 548-3387
立川東部 525-2266
立川西部 595-9128
府中 362-5032
町田 722-7746
青梅 22-2937
福生 551-1110
東村山 395-4311
日野 581-7224
小平 325-6184
東大和 541-0276
東久留米 471-0053
武蔵村山 561-0077
東大和 562-2703
国分寺 321-0986
多摩 375-9424
稲城 350-6260
国立 572-3931
府中 491-1022
秋川 558-1843
読売広告 042-524-0435
折込チラシ 0120-03-4343
読売旅行 042-523-1491

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

町田市広報番組「まちテレ」をご覧下さい。

まちテレ

「知って安心認知症」
2015年9月1日から絶賛放映中！
You Tubeでご覧いただけます。

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■認知症地域支援推進員配置の効果

①相談窓口における認知症の専門性が高められたこと

②早期対応の重要性が浸透し、「認知症初期集中支援チーム員」として、全員が活動し成果を挙げていること

③2014年度中に、認知症ケアパスを作成し、2015年度から普及活動を始められたこと

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■認知症地域支援推進員活動の課題

①人材の確保

・地域包括支援センター職員は異動等が多いため、毎年研修を受講してもらい、2名体制を維持すること。

②施策の共有

・人材の入れ替わりに対応し、市の方針を共有すること。

③配置場所の拡大

・地域連携型認知症疾患医療センターとの連携

（2015年9月1日東京都指定）

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■2016年度認知症地域支援推進員（地域包括支援センター職員）の活動

①認知症初期集中支援チーム員として活動

②連絡会の位置づけは変更せず、引き続き2ヶ月に1回の頻度で連絡会に出席

・テーマ：認知症の空白期間（診断前・診断直後）の解消

・検討内容：認知症疾患医療センターとの連携について、認知症当事者の就労について

③包括エリア内における認知症に関する講座・研修会等の開催

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■町田市の認知症地域支援推進員（市職員・行政職）の役割

①介護保険事業計画に認知症施策を位置づけ、予算措置を講じること（計画→予算）

②認知症施策のスケジュールを立て、進行管理すること

③関係部署と横の連携をとること。介護保険課、財政課、広報課など、培ってきた人脈を活用すること

④理事者の理解を得ること

⑤プレス発表を有効に利用すること

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

■町田市の認知症地域支援推進員（市職員・医療職）の役割

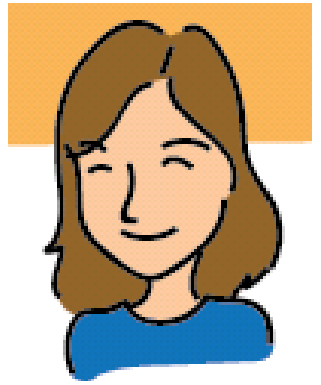
①専門職としての経験や専門知識を発揮すること

②在任期間が長い利点を生かし、「調査、検討、実施、結果、見直し」に至る過程を、積み上げていくこと

③グループワーク等により、効果的な意見集約を行い、全体をまとめていくこと

④形にとらわれず、様々なアイデアやユニークな発想力が出やすい環境をつくること

⑤課内職員と共有し、計画反映に努めること



Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.

認知症になっても

ご清聴ありがとうございました♪

Copyright © 2016町田市5高齢者福祉課 All Rights Reserved.